



両立支援

西日本電信電話

通信業

男性社員の育児参画に向けた取り組み

▶ セミナー、メッセージ発信、事例紹介を通じ男性社員の育児参画意識を醸成

研修・交流会 # 男性の育児参画

導入理由

ワークライフマネジメント、女性活躍推進の観点から、制度活用に関して男女差が最も大きい育児への男性社員の参画を推進するため。

対象者

NTT西日本グループ男性社員のうち、未就学児を持つ男性社員および全管理者

内容

- ・ セミナー開催（年1・2回、参加者80名程度）：
時代背景等から、男性社員の育児参画の必要性や育児参加のコツをレクチャー。
- ・ メッセージ発信（毎月）：
パートナーが出産した男性社員に対し、幹部よりお祝いと育児参画を推奨するメッセージを送付。
また、所属組織の管理者に対しても同内容を送付し、育児制度の活用促進を依頼。
- ・ 事例紹介（年に2・3回）：
社員向けHPにて、男性社員の育児参画事例を掲載。

効果

男性社員の育児関連制度活用率が50%から90%に上昇（2020年度実績）

参加者の声

- ・ 両立が苦しくなっていたが、その糸口がみえた。育児は期間限定である。自分のキャリアへの考えについて整理する。それをパートナー、職場に共有する。これができれば、苦しくなくなることがわかった。
どこまでできるかわからないが、やってみようと思う。
- ・ 社内制度について改めて理解が深まったし、ライフプランの考え方についてもパートナーとすり合わせるヒントとなった。
- ・ できること、やってみようと思うことが明確になった。